

# 大和小学校いじめ防止基本方針

## 【学校教育目標】

豊かな心、確かな学力、健やかな体と強い心を持ち、実践力のある大和っ子の育成

### 【家庭・地域との連携】

- ・保護者との教育相談
- ・地域PTAとの連携
- ・学校評議員会との情報交換

### 【いじめ対策委員会】

- 目的  
いじめ根絶のため、早期発見・早期対応はもちろん、いじめを生まない「予防的」「開発的」な取り組みをあらゆる教育活動で推進することを目的とする。
- 組織構成  
校長・教頭・生徒指導主任・養護教諭・教育相談係  
スクールカウンセラー・SSW・大和駐在所

### 【関係機関等との連携】

- ・大和中学校との情報交換
- ・児童相談所やスクールカウンセラーとの連携

### 【指導の重点努力点】

- ・学習指導の充実により、基礎学力を定着向上させる。
- ・生徒指導及び道徳教育の充実により、健康安全でたくましい子供を育成する。
- ・保健指導及び食育指導の充実により、健康安全でたくましい子供を育成する。
- ・郷土教育の充実により、ふるさとと自らに誇りを持つ子供を育成する。

### 【いじめの防止】

- 学校生活のあらゆる場面において、他者と関わる機会を工夫し、それぞれの違いを認め合う仲間づくりに努める。
- 教職員による温かい声かけにより、児童一人一人に自己肯定感を持たせる。
- 職員間で、児童に関する気になる点について、常日頃から情報交換を行う。
- 年2回の人権教室・人権集会の充実を図る。

### 【いじめ等の人間関係を築く学級経営】

- ・共汗、共感する清掃活動やボランティア活動
- ・児童集会や委員会活動等で主体的活動の指導
- ・親身になった教育相談の実施
- ・SC, SSWとの連携
- ・啓発資料の活用

### 【いじめの早期発見】

- いじめ実態調査アンケートを実施する。
- 気になる児童には、必要に応じて日記でのやりとりで連絡を密に取り現状を把握する。
- 児童が気軽に相談できる雰囲気作りを心掛ける。
- 日頃から児童の学校の様子について、保護者との連絡（学級通信や教育相談、地域の行事等）を密にしなが信頼関係を築き、問題が起きたときには学校に相談する体制作りを努める。

### 【いじめに対する措置】

○いじめ対応の基本的な流れを確認する。

《正確な実態把握》→→→《指導体制、方針決定》→→→《児童への指導・支援》→→→

- ・聞き取り調査
- ・対応する教職員の役割分担
- ・いじめられた児童を保護し、心配や不安を取り除く。

- ・情報の共有と正確な把握
- ・教育委員会、関係機関との連携
- ・いじめた児童にも孤立感や疎外感を与えない配慮

《保護者との連携》→→→ 《その後の対応》

- ・直接会って、具体的な対策を話す。
- ・継続的に指導や支援を行う。
- ・今後の学校との連携方法を話し合う。
- ・スクールカウンセラー等の活用も含め心のケアにあたる。

### 【年間計画】

	実態把握	各教科・道徳・特別活動等	児童会活動	情報モラル関連	教育相談	職員研修
4	学校生活アンケート（1回目） アンケート結果による対応策検討	「いじめ問題を考える週間」の実施	1年生を迎える会	学級PTAで保護者への啓発	家庭訪問	生徒指導事例研修
5	SNSについてのアンケート		読書朝会	SNSについて（DVD等）		人権同和教育
6	学校たのしいと（1回目）	校内人権週間・人権集会		タブレット学習		
7				学級PTAで保護者への啓発	教育相談週間	生徒指導事例研修
8					教育相談週間	
9	学校生活アンケート（2回目） アンケート結果による対応策検討	「いじめ問題を考える週間」の実施		学級PTAで保護者への啓発		
10			読書朝会			人権同和教育
11	学校たのしいと（2回目）	「心の教育の日」（道徳自由参観）	読書朝会		教育相談	
12		人権教室		学級PTAで保護者への啓発		生徒指導事例研修
1	学校生活アンケート（3回目） アンケート結果による対応策検討	「いじめ問題を考える週間」の実施				人権同和教育
2	学校たのしいと（3回目）		読書朝会・児童集会	学級PTAで保護者への啓発		
3			6年生を送る会			